

令和6年8月定例会会議録

大崎町教育委員会

○日 時 令和6年8月21日(木)
15時30分から17時00分まで

○場 所 教育長室

○出席者

教育長	穂園 正幸
教育長職務代理者	溝口 信男
教育委員	二見 いすず
教育委員	小野 まゆみ
教育委員	吉田 博文

○関係者

管理課長	相星 永悟
社会教育課長	宮本 修一
管理課庶務係長	中野 伸一

○議事日程

- 1 開会
- 2 前回会議録の承認
- 3 委員の報告
- 4 教育長行政報告
- 5 議案
議案第8号 大崎町教育委員会外部評価報告書について
- 6 委員から提出された動議の討論等
- 7 その他
- 8 翌月の行事等
- 9 閉会

○議決事項

議案番号	件名	審議の状況	採決次第
議案第8号	大崎町教育委員会外部評価報告書について	特記事項なし	原案可決

○会議要旨

1	開会
教育長	ただいまから、8月定例会を始めます。
2	前回会議録の承認
教育長	異議なく承認

3	委員の報告
溝口委員	<p>それでは、2点ほどありますので、報告させていただきます。まず初めに、7月31日開催されました市町村教育委員会研修会に出席いたしました。</p> <p>当日は教育委員約80人、そして市町村の課長16名ぐらい、計100名弱の出席者でございました。</p> <p>内容は、県教育長の開会挨拶の後、教職員課長から教員確保に向けた取り組み、義務教育課長からは学力向上および教育の情報化についてと県立いろは中学校、夜間中学ですね、これについての説明がありました。</p> <p>まず教員確保に向けた取り組みでは、教員不足問題の背景には臨時的任用職員、いわゆる講師の不足と教員採用試験の受験倍率低下の2つの側面があるということで、これについては、過去のデータを算出しながら説明がありました。今後の対策としては働き方改革のさらなる推進と、新卒や既卒者の採用増を図るなど、教員採用試験の実施時期を含めた大幅なリニューアルに取り組むとのことでした。</p> <p>次に、令和7年4月に開校する県立いろは中学校についての説明がありました。「いろは」中学校に命名した経緯や学校設置の目的、目指す学校の姿について説明がなされました。今後、生徒募集に向けた入学説明会を順次実施していくとのことでした。次に、学力の課題については、教育委員会、校長、教職員次第で大きく変わることや、児童生徒の学習方法を理解することが学習意欲、そして成績向上に効果的であるとあるということ。そして、1人1台の端末活用で授業が変わり始めているのかということで、県内のICT活用の実態とか、実践している小中学校等の紹介があり、徐々に成果が見られている状況にありました。</p> <p>また、児童生徒向けの4コマ漫画を教材として作成したので、教職員もまずは読んで積極的に発信してほしいことなどの要請がありました。</p> <p>次に鹿児島県教育委員の原之園政治氏から「教育委員として」と題して講話がありました。講師が高校教諭となられた初任地の鹿屋高校での思い出や、これまでの職歴など自己紹介がありました。講話では県教育委員の仕事内容とか、教育委員として心がけていることなどを話されました。心がけていらっしゃることは、教育委員会会議の前には、教育の役割であるレイマン（素人）・コントロールの視点を大切にして準備を進め</p>

<p>二見委員</p>	<p>ているとのことでした。情報を得るために、新聞記事の書き出しとか、国や他県の取り組み事例や語句などをネットで調べて問題意識を高めているということでした。そして議案や報告、その他のそれぞれの案件については、機会を捉えて会議で質問をすることなど、その他にもたくさんの方に心掛けて委員会に望んでいるという話でした。</p> <p>そして、教育委員の仕事として、出会った行事や会議の後は、会議録のチェックをしたりとか、会議での発言が施策等に反映されているかなど確認されているとのことでした。</p> <p>その他の素晴らしい話を聞いて、自分を顧みる時に、もっと心しないといけないなと猛省しました。最後に不登校の未然防止や児童生徒への支援について、事前に各市町村で取り組んでいる状況を質問形式で情報収集が行われ、得られた資料を基に「不登校対策について」と題して、当日の出席者が10班に分かれて協議がなされました。私の班では、各市町村で取り組んでいくことを発表し合う形で、協議までは進みませんでした。協議は未消化に終わりましたが、他市町村の発表を聞いて、SOSの受け止め教育や校内サポートルームの設置、自立支援教室の設置、そして学校外の学びの場設置等、市町村によってすでに取り組まれているところ、準備段階のところ、検討中や実施していないところ様々で、不登校対策については課題が多くて、試行錯誤の段階との印象を受けました。最後に、霧島市、鹿屋市、薩摩川内市の3市から事例発表がありました。協議の進め方として、最初から3市の事例発表を行って、コーディネーターをつけて、質疑応答方式で進めてもらった方がわかりやすかったなという風に感じました。</p> <p>2点目ですが8月2日に行われた大崎町青少年一般海外研修会研修派遣事業出発式出席しました。シアトルへの海外研修は、これまで高校生中心の参加でありましたが、今回は初めて中学生3人の参加と高校生2人、合わせて5人の出発式でした。当日の出発式状況は、教育長先生の「教育長だより No66」に掲載していただいていますので割愛させていただきます。8月3日に出発される5人の方は参加の動機や研修目標をしっかりと持って25日間の研修に臨んでおりました。9月20日には帰国報告会が行われる予定ですが、研修生のひと回り成長した姿が見られるのが楽しみです。</p> <p>7月31日に行われました市町村教育委員会、教育委員の研修会に参加いたしました。</p>
-------------	--

小野委員	<p>詳しくは溝口委員からご報告ありましたので、2、3、気づいたことをお話をしたいと思いますが、 教員確保に向けた取り組みについてのお話の中で、私は以前、ある学校で校長先生に先生方は大変ですよねって言いましたら、そう言わないでください、教員に大変だ大変だって、そう言ってもらうと、教員になりたい人が少なくなるからって、だいぶ前に言われたことがありました。大変だという話の前に、先生方はやりがいがあるよとか、喜びがあるよという声が出てくるのが望ましいのでしようけれども、そこに至るにはまだ少し時間がかかるんだろうなと思いつつ、そこに行き着くまでの1つの段階としては、先生方の仕事量を軽減することっていうことに繋がるんだろうなと。お話を聞いていて、いろんな施策を検討しても打っていらっしゃるんですけども、それがその形として数値として現れてくるには時間がかかるでしょうし、やっぱり先生方の業務改善というところが1番大きいのかなと改めて思ったところでした。</p> <p>それから、午後から不登校対策についてのグループ討議というように行われましたが、時間が短く盛りだくさんすぎて。他の自治体の方の話が終わらないうちに他の霧島市、鹿屋市、薩摩川内市の発表が始まって、忙しい感じではありましたがけれども、ひとつ皆さんのお話を聞いて感じたのは、やっぱりいいと言われることを、その地道に長く続けることによってしか、その改善の道筋はできないのかなという風に思いました。だから、これをやったからすぐ改善しましたとか、不登校の人数が減りましたとか、そういう話はもちろん一切なかったわけですけども、良いと思われることは、他の自治体がやってることもこう参考にしながら、少しずつもう地道にやっていくしか、改善していく、不登校の数を減らすというような形にはなかなか現れないのではないかとこのことを思いましたし、そういうところで言えば、大崎町に受け入れる場所ができたというのは本当に良かったなと、また改めて思ったところでした。以上です。</p> <p>一つだけ。今マリレポートに行ってるんですけども、先日、鹿児島市内在住のおばあちゃんが、今夏休みなので、小学生の子供さんと幼稚園の子供さん、お孫さんを連れてらっしゃって、外国の方と話を子供たちにさせてたんですね。内容はわからなかったんですけども、海外の方がものすごく喜ばれて、外国のお金を出して「これを持っていきなさい」って渡され</p>
------	--

<p>吉田委員</p>	<p>て、「これはね、大事に持っててねって、これをまた持って外国にも来てちょうだい」って言ってらっしゃったのを見て、こういう場があったらいいなって思いました。そのおばあちゃんも、英会話をこの子たちは習ってるんだけど、こうやって外国の方と喋るっていうことがないものだから、今日は連れてきましたっておっしゃったんですね。先ほど、それこそ台湾の交流の話とか聞かまして、ぜひ大崎町にもそういう場があったらいいなと思いました。</p> <p>一昨日、知事とお話をする機会がありまして、私から「ぜひ大隅半島にもクルーズ船が停泊できるような場所はないですかね、もしくは大隅半島まで外国の方々が来てくださるっていうことはできませんか」って言うと、「いや、鹿屋市まではね、行ってるんだよ。その後は、大崎町なり志布志市の方々が頑張ってもらわないとできません」って言われて、そうしたら、先ほど町長が、「志布志港をマリンポートじゃないけれども、外国人が入れるようにしたいって私も思ってる」っておっしゃっていただいて。ぜひ実現できたらいいなと感じたところでした。以上です。</p> <p>今回の報告事項はなし。</p>
<p>4</p>	<p>教育長行政報告</p>
<p>教育長</p>	<p>※資料に基づき報告</p> <p>8月2日 教育事務所来庁 行事調整 青少年海外研修派遣出発式</p> <p>5日 県教育長会合同委員会・情報交換会</p> <p>6日 大隅青少年自然の家来庁</p> <p>7～8日 県教育委員会業務</p> <p>9日 かごしま「未来の学びをつくる」研修会</p> <p>11日 メダカの学校自然体験</p> <p>17日 七夕さあ祭り</p> <p>19日 県教職員等レクリエーション研修会</p> <p>20日 なかよし学園中村氏 Zoom 会議</p> <p>21日 総合教育会議 教育委員会定例会 管理職等合同研修会</p> <p>23日 県町村教育長会研修会（事例発表）・情報交換会</p> <p>25日 町職員採用面接試験</p>

	<p>26日 課長会 教育事務所会議</p> <p>27日 鹿児島県学力向上フォーラム</p> <p>28日 町教職員人権教育研修会</p> <p>29日 町校長研修会</p> <p>30日 子ども・子育て会議</p> <p>8月の主な行政報告は以上です。</p>
5	議案
<p>管理課長</p> <p>社会教育課長</p> <p>教育長</p>	<p>議案第8号 大崎町教育委員会外部評価報告書について</p> <p>資料に基づき説明</p> <p>質疑はありませんか。</p> <p>質疑なしと認め、議案第8号は原案可決とする。</p>
6	委員から提出された動議の討論等
教育長	発言がないので、動議はないものとします。
7	その他
	特になし
8	翌月の行事等
管理課長	7月1日から7月31日までの行事を資料に基づき報告
9	閉会
教育長	<p>以上で、8月定例会を終了いたします。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>